

日本学術会議・地球惑星科学委員会・地球惑星科学国際連携分科会
SCOSTEP-STPP 小委員会(第26期・第5回)議事要旨

開催日時: 令和7年11月18日(木) 9:00~10:00

開催場所: オンライン会議(ZOOM)

出席者: 浅村和史、石井守、上野悟、海老原祐輔、加藤千尋、加藤雄人、河谷芳雄、草野完也、坂尾太郎、
坂崎貴俊、塩川和夫、関華奈子、田中良昌、中溝葵、中村卓司、能勢正仁、増田智、松岡彩子、
三好由純、吉川顕正、余田成男

欠席者: 大塚雄一、佐藤薫、高橋幸弘、花岡庸一郎、三宅英紗、村山泰啓、山本衛、横山竜宏、渡辺真吾

オブザーバー: 今城峻、門倉昭、北村健太郎、塩田大幸、清水敏文、原田裕己、藤本晶子、宗像一起

配布資料

資料1: 第26期 SCOSTEP-STPP 小委員会名簿

資料2: SCOSTEP-STPP 小委員会(第26期・第3回)議事録

議事

(1) オブザーバーの追加について

塩川委員長から、SCOSTEPの次期プログラムであるCOURSEのFocus-Area 2のco-leaderに選出されている名古屋大学の原田裕己准教授に本小委員会にオブザーバーとして加わっていただく提案があり、承認された。

(2) SCOSTEP総会(2025年9月5日)報告、COURSEプログラム(2026-2030)に関する情報交換

塩川委員長から、2025年9月に開かれたSCOSTEPのGeneral Council Meetingでの配布資料に基づき、Bureauメンバーの更新、SCOSTEP Secretariatのボストンからコロラドへの移転、15名のSDRメンバーの追加、プレジデント推薦委員会の創設、組織体制と予算状況、PRESTOプログラム(2020-2024年)の活動、COURSEプログラム(2026-2030年)の計画内容とofficer、SCOSTEPが実施・参加する会議・人材育成スクール、2026年1月にギリシャで開催されるSTP-16シンポジウム、授賞状況、学生派遣プログラムやoutreach活動、国際学術会議(ISC)の総会や国連宇宙平和利用委員会(UNCOPUOS)への参加報告などについての説明があった。その後、参加国からの拠出金の状況やSVSプログラムの成果についての質疑応答が行われた。

(3) その他STPP関係の活動に関する情報交換

石井委員からWMO(世界気象機構)/ET-SWx(宇宙天気専門チーム)の動向について説明があった。

2025年10月のWMO臨時総会に、WMOにおける宇宙天気関連のセクレタリポジションの終了に加え、宇宙天気に関連するすべての活動を停止する提案がなされていた。が、UN/COPUOS、ISES、COSPARなどからの事前の働きかけにより、総会での結論としては、宇宙天気関連活動の停止は見送られたが、セクレタリポジションは失われることになった。

(4) 次回会合の予定

塩川委員長から、例年通り、次回会合を令和8年5月頃に開催したいとの提案があり、承認された。

(5) その他

特に無し。

以上